

国史跡指定記念講演会

羽衣石城跡

今春、湯梨浜町を代表する戦国時代の山城である羽衣石城跡と、その付城である十万寺城跡と番城城跡が国の史跡に指定されました。山名・尼子・大内・毛利・織田などの大勢力がせめぎ合った戦国期の東伯耆において、国人領主として最大級の勢力を獲得し、数多の攻防を生き抜いた羽衣石城主南条氏と、その家臣たち。史跡指定に向けた学術調査により明らかとなった新事実も交えて、戦国期東伯耆を駆けた群雄たちの実像に迫ります。

報告

羽衣石城跡 附 十万寺城跡
番城城跡の国史跡指定について

報告者 尾川 伸弘

湯梨浜町教育委員会生涯学習・人権推進課 文化財担当参事

講演

文献資料からみた羽衣石城
・ 十万寺城をめぐる戦い(仮題)

講師 岡村 吉彦 氏

羽衣石城跡及び付城群学術調査委員会副委員長
鳥取県立智頭農林高等学校教頭

入場無料・申込不要

令和8年

6月27日(土)

13:30～15:30

湯梨浜町中央公民館

鳥取県東伯郡湯梨浜町龍島505

同時開催

- ◆ 羽衣石城跡等に関するロビー展
- ◆ 『羽衣石城跡及び付城跡群総合調査報告書』
(湯梨浜町教育委員会 2025) 先行販売

